



妹背牛町立妹背牛小学校

校長室通信

平成 26 年 10 月 10 日，柳谷直明発行，第 20 号

苔を生す巖ながめし秋澄めり

1 おめでとう！

妹背牛っ子は素直で賢い！と着任時から思っています。もっともっと伸びるでしょう。

後期になり，今年度の取り組みの成果が続々と出ています。今回は「いじめの根絶」「ネットトラブルの根絶」を目指して，空知教育局で

行っているコンクールでの大活躍を紹介します。6年生がポスター部門で最優秀賞，優秀賞，奨励賞を受賞しました。すごいなあ。夏休みにがんばって描いていました。

写真は6年生が校長室へ持ってきてくれたパンダの折り紙です。本当に心優しい子供たちです。よい種はよい苗に育つ。よい苗は大樹に育つ。楽しみですね。



2 詩集『いじめっこ いじめられっこ①』

全校朝会で谷川俊太郎を知っているかなと質問すると反応が少なかったですね。谷川俊太郎のすてきな詩をたくさん読んでほしいですよ。先日，札幌で読み聞かせをしている方と小樽の詩の会で知り合い，少しお話ししました。子供が本を読まないと嘆いていました。今度，『フランダースの犬』を6年生に読み聞かせるそうです。『フランダースの犬』は読んでいるかな。

この詩集はものすごいです。谷川俊太郎の詩もありますが，ほとんどは子供が書いた，いじめられた体験の詩です。

子供も買えるようにと300円と安価です。校長室にあります。是非，読んでもらいたい本です。一つだけ，紹介します。



ぼくは一人きり

小5男

今日もぼくはいじめられた
ぼくはきんがんなので

どの強い眼鏡をかけている

A君がボール紙で

そっくりの眼鏡をつくって

ぼくの横にすわった

みんながどつと笑った

そっくりのぼくがいるんだ

それを見たら

恥ずかしくて、悲しかった

ぼくは眼鏡をはずして

ポケットにしたった

何も見えなくなった

でも、ぼんやり見える

クラス中の人の顔が

みんなおんなじに見えた

ぼくだけが

違う人なんだ

ぼくは一人きりだ

だれもぼくとあそんでくれない

3 君が代は千代（ちよ）に八千代に細（さざれ）石の巖（いわお）となりて苔（こけ）の生（む）すまで

正門前で子供たちに挨拶していると、寺崎政雄様から御寄贈いただいた大きな岩に苔を発見しました。

『君が代』の歌詞通り、岩に苔が生えるのだと驚いて眺めていました。何も栄養がない岩であっても、長い時がたつと土が付き、その土に苔が生えるのです。妹背牛小の歴史と伝統を感じた、すがすがしい朝でした。

『君が代』は学校で指導しています。しかし、歌詞を正確に言えるのでしょうか。これは和歌なので（字余りですが）、五七五七七で覚えると覚えやすいです。更に、漢字で書くとすると大人でも難しいでしょう。「岩音」ではなく、「巖と」です。細かな石が大きな岩となり、苔が生えるまでの長い平安を願う穏やかな国歌です。



4 種はいかがですか？

校長公宅の畑はヒマワリやコスモスで賑わっています。ヒマワリの種は雀のえさになっています。コスモスの種もたくさんできています。来年のために種はいかがですか。コスモスの種を持って行って下さい。

小さな種が大きなコスモスに育つのは、実に驚きです。「どんぐりは生きていますか？」

1年生がこう言っていました。どんぐりも根を伸ばし、育とうとしています。生きていますのだよ、と教えました。

命に大きさはありません。小さな種も生きていますということを植物栽培で教たいものです。そして、命は何よりも大切だと教え、実感させていきましょう。

正しい生き方、考え方を育てる切っ掛けに使って下さい。

5 2台目のタブレット

休み時間、校長室では、タブレットで勉強する子供が増えました。



最近学校で購入したものと私物の2台だけですが、上の学年の漢字の勉強をしています。

家庭でのゲーム時間は減らしたいものですが、漢字アプリを使わせると勉強になります。漢検用の練習アプリもあります。1年生が自分で操作して、漢字勉強を行っています。

賢い、宝の子供たちです。大切に育てていきましょう。

